

令和元年度第2回 奥州市総合教育会議

日 時 令和元年12月26日（木）
16：00～17：30
場 所 本庁7階 委員会室

次 第

1 開 会

2 市長挨拶

3 教育長挨拶

4 協議事項

奥州市の教育施策に関する意見交換

テーマ①奥州市の英語教育について

テーマ②奥州市における「地域との連携」について

5 その他

6 閉 会

令和元年度第2回 奥州市総合教育会議 出席者名簿

職		氏 名
構成員		
市長		小 沢 昌 記
教育長		田面木 茂 樹
教育長職務代理者		吉 田 政
教育委員		高 橋 キ エ
教育委員		及 川 憲太郎
教育委員		藤 田 登茂子
事務局等		
教育委員会事務局	教育部長	千 田 良 和
	教育総務課長	千 田 淳 一
	学校教育課長	朝 倉 啓 二
	学校教育課主幹 兼子ども・子育て支援推進室長	千 葉 達 也
	歴史遺産課長 兼世界遺産登録推進室長	鈴 木 常 義
協働まちづくり部	部長	千 田 布美夫
	生涯学習スポーツ課長 兼インターハイ推進室長 兼江刺生涯学習センター所長	二階堂 純

奥州市の英語教育について

1 国の動向

(1) 学習指導要領（平成29年3月改訂）

- 小学校3・4年 外国語活動 年間35時間（週1時間） ※新設
- 小学校5・6年 外国語 年間70時間（週2時間） ※週1時間増

(2) 大学入試

令和2年度から始まる大学入試共通テストにおける英語民間試験の活用が、最近になり導入見送りとなった。

民間試験の導入は、「話す・聞く・読む・書く」の4技能のうち、特に「話す」技能を測るためのものであり、グローバル化が進展する中で、国際社会におけるニーズとして英語によるコミュニケーション能力が重視され、英語教育そのものの改革も進められている。このことから、今後の大学入試に係る審議においても、コミュニケーション能力の育成を目指した新学習指導要領の趣旨を踏まえた検討がなされることが考えられる。

2 奥州市の英語科に係る学力の状況

- 平成31年度 全国学力・学習状況調査（対象：中学校3年生 4月）
 - ・正答率（聞く・読む・書く） 全国 56% 岩手県 52% 奥州市 49%
 - （話す） 全国 30.8% 奥州市 32.4% (市独自集計)
 - ・「表現力」「書くこと」「記述式の問題」に課題が大きい。
- 英検 IBA（対象：中学校2年生 10月）
 - ・英検5級～3級のどのレベルかを判定するためのテスト
 - ・正答率（語彙・熟語・文法） 岩手県 58.1% 奥州市 55%
 - （読解） 51.1% 48.3%
 - （リスニング） 59.9% 58.3%
 - ・級レベル 5級 53.9% 4級 37.2% 3級以上 8.9%
 - （県） 46.8% 41.9% 9.3%

3 教育委員会の英語教育の充実のための取組

(1) 外国語指導助手の配置

- 令和元年度まで毎年増員し、10名を直接雇用。
- 公立幼稚園、小学校、中学校へ年間計画に沿って派遣。
- 新学習指導要領の小学校移行期間であることから、今年度は小学校への配置を手厚く行い（授業時数の半分はティームティーチングが可能な回数派遣）、学級担任が指導について学ぶ機会を保障している。
- 公立幼稚園には年間1～3回派遣。希望があれば公立保育所へも派遣。

(2) 中学生海外派遣研修の実施

- 各中学校から推薦を受けた中学3年生16名を姉妹都市であるオーストラリア、グレーター・シェパートン市へ派遣。
- 派遣された団員の報告書レポートには、外国での異文化体験や現地の中学生等との交流を通し、視野が広がり、積極性が高まったこと、学校生活におけるリーダーとしての自覚や進路意識が明確になったことなどが記載されている。
- 各学校では、文化祭等での展示や発表を通して、団員の経験を学校全体で共有する機会を設けている。
- 令和2年度から、姉妹都市への派遣を休止し、新しい派遣先としてオーストラリア、ロックハンプトン市に中学生を派遣する。受け入れ校はカプリコーニアスクール オブ ディスタンス エデュケーションである。相互訪問交流として、毎年中学生を派遣し、隔年で生徒の受け入れを行う。(予定)

(3) 中学校英語検定受験の検定料助成事業

- 中学生の英語検定取得を奨励し、英語の学習に意欲的に取り組む機会を支援することで、市内中学生の英語力の向上に資することを目的とする。
- 市内の中学校に在籍する生徒が英検を受験する場合、一人につき年1回、市が検定料を全額助成する。(中学校会場受験に限る。)
- 各校は「英検受験推進計画」を作成し、市教委は受検用問題集を各学級に配備するための予算を配当する。
- 受験状況
 - ・平成30年度の市全体の受験率は第3回までで、25%
 - ・令和元年度の市全体の受験率は第2回まで、公費受験のみで27.8%^{市販}
(第3回は、1, 2年生の全員受験を予定している学校が7校あるため、最終的な受験率は80%を超える見込み)

(4) イングリッシュ・キャンプの実施

- 英語を活用しながら、ALT等と様々な活動をする経験を通して、児童生徒の異文化や英語学習への興味関心を高め、将来の国際化社会を担う心豊かでグローバルな視点を持った人材の育成に資することを目的とする。
- 市内の小学校5年生から中学校3年生までを対象に、英語を使いながらゲームやダンス等の活動を楽しむ。ALTや英語話者のボランティアスタッフと一緒に異年齢グループで活動する。
- 英語を使いながら1日を過ごすことで、英語によるコミュニケーションに対する自信と英語学習への意欲が高まる。活動の中で異なる学校の児童生徒たちの間に仲間意識や交流が生まれ、楽しく活動しながら英語に親しむことができる。

(5) 授業の充実

ア 訪問指導

- 校内研究会における指導主事の授業参観と助言、講義
- 授業訪問、個別訪問等における指導主事の授業参観と授業づくり相談
- 全国学調の事前、事後の学校訪問
(調査方法や内容についての周知、調査結果の分析共有と授業改善の視点)

イ 主題研究

小学校2校(若柳小、木細工小)で「外国語活動」を主題に校内研究を推進。

4 英語科において求められる学力

○小学習指導要領(外国語) 第1目標より

- ・外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。
(知識・技能)
- ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことが出来る基礎的な力を養う。語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
(思考力・判断力・表現力等)
- ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
(学びに向かう力・人間性等)

○中学習指導要領(外国語) 第1目標より

- ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。(知識・技能)
- ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
(思考力・判断力・表現力等)
- ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
(学びに向かう力・人間性等)

奥州市における「地域との連携」について

1 国の動向

(1) 学校支援地域本部事業

文部科学省が定める、「学校・家庭・地域の連携協力推進事業」要綱に基づき、地域の特性・特色を生かした「学校と地域の協働による学校支援体制」づくりを推進することにより、学校環境全体の支援を行うことを目的として、平成 20 年度より全国で行われている。

コミュニティ・スクールの導入に向けて、「学校支援地域本部」や「放課後子ども教室」等の、従来の地域と学校の連携体制を基盤とした「地域学校協働本部」の設置が望まれており、コーディネート機能の強化、より多くの地域住民による多様な活動、継続的な活動が求められている。

(2) 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の設置

「学校運営協議会」は、学校運営に関することについて広く関係者で協議し、学校運営に保護者や地域住民の声を積極的に生かし、学校が地域と一体となって特色ある学校づくりを進める学校の体制であり、導入している学校を「コミュニティ・スクール」という。

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 47 条の 6」に基づき、平成 29 年 4 月に設置が努力義務化され、5 年をめどに義務化される見通しである。

2 奥州市における「地域連携」の取組

(1) 奥州市の教育の土台への位置付け

4 つの土台の一つに「家庭・地域との協働による学校経営の充実」を挙げている。令和元年度までは、「『いわて型コミュニティ・スクール』の考えに基づく、検証可能な目標達成型の学校経営の充実」を重点としていたが、令和 2 年度からは、学校運営協議会の導入を視野に入れ、「地域に開かれた学校づくり、地域とともにある学校づくり」を重点に、これまで以上に地域交流や人材活用を通じた特色ある学校づくり等、学校と地域との協働を推進していく。

(2) 学校支援地域本部事業

地域全体で学校を支援する組織として、中学校区単位で平成 20 年度から実施。「地域教育協議会」「地域コーディネーター」「学校支援ボランティア」で構成され、現在 6 つの支援地域本部（水沢中、東水沢中、水沢南中、江刺第一中、胆沢中、前沢中）で各地域の状況に応じた特色ある活動を展開している。

活動内容としては、家庭科の実技や書道等の授業補助、図書室等の装飾などの環境整備、読み聞かせ、ペープサート、ホームページの編集など。

(3) 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）設置に向けた準備

○県教委のスケジュールとしては

平成31（令和元）年度まで： 施策周知期間

令和2年度・3年度： 試行期間

令和4年度から： 実施

○奥州市も令和4年度に本格実施することを目指し、具体的な検討に入る。

○本格実施前に実践校を指定し、実施に向けた課題の解決、実施上の留意点を明らかにしたうえで実施する予定。

3 学校支援本部事業の実践の様子

(1) 支援地域本部の構成 * 本部長は各本部校（中学校）の学校長

地域本部名	本部構成校
水沢中学校支援地域本部	水沢中学校、水沢小学校、佐倉河小学校
東水沢中学校支援地域本部	東水沢中学校、常盤小学校、羽田小学校
水沢南中学校支援地域本部	水沢南中学校、水沢南小学校、真城小学校、姉体小学校、黒石小学校
江刺第一中学校支援地域本部	江刺第一中学校、岩谷堂小学校、江刺愛宕小学校、田原小学校、大田代小学校、稲瀬小学校
前沢中学校支援地域本部	前沢中学校、前沢小学校
胆沢中学校支援地域本部	胆沢中学校、胆沢第一小学校、南都田小学校、若柳小学校、胆沢愛宕小学校

24

(2) 地域教育協議会（年2回程度開催）

○学校長、教職員（学校担当者）、PTA、地区進^履行会長等で構成

○学校支援活動の企画立案、事業評価、広報活動、人材バンクの作成等

(3) 地域コーディネーターの役割

○学校と学校支援ボランティアを繋ぐ

○学校の要望があるときにボランティアの声かけをおこなう

ボランティアの声を学校に伝える

(4) 学校支援ボランティア

○学校が支援を必要としている活動への、専門的な知識や技能を活かした支援や児童生徒の見守りなどの支援

○地域住民、PTA等（例えば、伝統芸能伝承者、農家など）

(5) 活動の具体

別紙（資料1）参照

令和元年度 第1回奥州市学校支援地域本部実行委員会資料より

水沢中学校支援地域本部 事業計画書

1 地域教育協議会

- ・第1回 日時：令和元年6月4日（火）
内容：令和元年度事業概要説明、事業内容確認
- ・第2回 日時：令和2年2月4日（火）
内容：令和元年度事業成果報告、来年度事業計画

2 地域コーディネーター活動内容

期	延べ 活動日数	延べ 活動時間	主な活動内容
第1四半期 4月～6月	40日	80時間	<ul style="list-style-type: none"> ・水沢中学校区地域支援人材バンク登録募集とリストの作成 ・地域ボランティア（打合せ、読み聞かせ、ペープサート、校内装飾、本修理、授業補助等）の実施 ・第1回地域教育協議会への出席 ・ホームページ編集、更新
第2四半期 7月～9月	50日	100時間	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティア（読み聞かせ、ペープサート、校舎内装飾、本修理、授業補助等）の実施 ・ホームページ編集、更新
第3四半期 10月～12月	50日	100時間	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティア（読み聞かせ、ペープサート、トリックアート、校舎内装飾、本修理、授業補助等）の実施 ・ホームページ編集、更新
第4四半期 1月～3月	40日	80時間	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティア（読み聞かせ、ペープサート、校舎内装飾、本修理、授業補助等）の実施 ・第2回地域教育協議会への出席 ・ホームページ編集、更新

3 地域ボランティアによる支援状況

時期	主な活動内容	地域ボランティア
4月～6月	人材バンク登録募集と登録リスト作成についての協力 読み聞かせの支援 ペープサートの支援	中学校区町内会、地区振興会 地域ボランティア、あいうえおの会
7月～9月	読み聞かせの支援	中学校区町内会、地区振興会 地域ボランティア、あいうえおの会
10月～12月	読み聞かせの支援 ペープサートの支援 家庭科授業におけるミシン指導・調理実習の支援 文化祭に係る校舎内装飾の支援 クリスマス会に係る校舎内装飾の支援	中学校区町内会、地区振興会 地域ボランティア、あいうえおの会
1月～3月	読み聞かせの支援 家庭科授業等における調理実習の支援 卒業式に係る校舎内装飾の支援	中学校区町内会、地区振興会 地域ボランティア、あいうえおの会

東水沢中学校支援地域本部 事業計画書

1 地域教育協議会

- ・第1回 日時：令和元年6月10日(月)15:00～16:00
内容：令和元年度事業計画策定
- ・第2回 日時：令和2年2月10日(月)15:00～16:00
内容：令和元年度事業報告、次年度事業計画

2 地域コーディネーター活動内容

期	延べ活動日数	延べ活動時間	主な活動内容
第1四半期 4月～6月	40日	130時間	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回地域教育協議会開催 ・ホームページ編集 更新 ・地域ボランティアによる、朝読書ボランティア及び図書ボランティア、見守りボランティア ・モバイルメッセージ発信 ・その他事務作業の補助 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;">ボランティアの募集活動(通年)</div>
第2四半期 7月～9月	30日	110時間	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ編集 更新 ・地域ボランティアによる、朝読書ボランティア及び図書ボランティア、見守りボランティア ・モバイルメッセージ発信 ・その他事務作業の補助
第3四半期 10月～12月	20日	40時間	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ編集 更新 ・地域ボランティアによる、朝読書ボランティア及び図書ボランティア、見守りボランティア ・モバイルメッセージ発信 ・その他事務作業の補助
第4四半期 1月～3月	25日	80時間	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ編集 更新 ・地域ボランティアによる、朝読書ボランティア及び図書ボランティア、見守りボランティア ・モバイルメッセージ発信 ・その他事務作業の補助 ・第2回地域教育協議会開催

※ 3月の活動内容については見込み。

3 地域ボランティアによる支援計画

時期	主な活動内容	地域ボランティア
通年	朝読書活動への支援（共に読む活動・読み聞かせ・講話等）	各町内会有志の皆様
通年	学校の要請及び必要性による学習活動支援	地域の関係団体等

水沢南中学校支援地域本部 事業計画書

1 地域教育協議会

- ・第1回 日時：令和元年6月25日（火）
内容：令和元年度事業概要説明、事業内容確認
- ・第2回 日時：令和2年 月 日（ ）
内容：令和元年度事業成果報告、来年度事業計画

2 地域コーディネーター活動内容

期	延べ 活動日数	延べ 活動時間	主な活動内容
第1 四半期 4月～6月	60日	180時間	<ul style="list-style-type: none"> ・活動計画作成 ・ボランティア活動開始 ・学校応援団だより発行 ・地域ボランティアの募集と調整（通年） ・地域ボランティア活動実施 ・第1回地域教育協議会開催
第2 四半期 7月～9月	50日	150時間	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティア活動実施 ・その他事務作業
第3 四半期 10月～12月	60日	160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティア活動実施 ・その他事務作業
第4 四半期 1月～3月	50日	110時間	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティア活動実施 ・第2回地域教育協議会開催 ・その他事務作業

3 地域ボランティアによる支援計画

時期	主な活動内容	地域ボランティア
年間	読み聞かせ	学校応援団ボランティア
年間	家庭科支援（裁縫、ミシン） 習字学習支援 パソコン学習支援 水沢ボランティア	学校応援団ボランティア
年間	校外学習安全見守り（まちたんけん、マラソン大会他）	学校応援団ボランティア
年間	校内装飾作成、図書カバー掛け	学校応援団ボランティア

江刺第一中学校支援地域本部 事業計画書

1 地域教育協議会

- ・第1回 日時：令和元年5月24日（金）
内容：令和元年度事業概要説明、事業内容確認
- ・第2回 日時：令和元年2月26日（水）
内容：令和元年度事業成果報告、来年度事業計画

2 地域コーディネーター活動内容

期	延べ 活動日数	延べ 活動時間	主な活動内容
第1四半期 4月～6月	57日	210時間	壁面装飾作り・掲示（毎月6校分） 1年生下校指導兼見守り 春の自転車教室補助 初めての習字補助（岩小3学年） 図書室図書整備 読み聞かせ
第2四半期 7月～9月	50日	180時間	壁面装飾作り・掲示（毎月6校分） 9月家庭科ミシン補助 秋の自転車教室補助 読み聞かせ
第3四半期 10月～12月	50日	180時間	壁面装飾作り・掲示（毎月6校分） 10月岩小ウオークラリー補助 支援ボランティア作品発表 （岩小発表会、一中文化祭にて） 読み聞かせ
第4四半期 1月～3月	45日	150時間	壁面装飾作り・掲示（毎月6校分） 卒業式・入学式会場特別展示 支援ボランティア慰労会 読み聞かせ

※3月の活動内容については、見込となります。

3 地域ボランティアによる支援計画

時期	主な活動内容	地域ボランティア
年間	季節の壁面装飾作り・掲示（月4回）	一中学区支援ボランティア登録者
年間	業間休みを利用した工作指導（月2回）	一中学区支援ボランティア登録者
年間	読み聞かせ	一中学区支援ボランティア登録者
年間	一中花壇の手入れ	一中学区支援ボランティア登録者
年間	登下校安全指導	岩谷堂老人クラブ「永寿会」の皆さん
年間	都度ボランティア 習字、ミシン、自転車教室など	一中学区支援ボランティア登録者

前沢支援地域本部 事業計画書

1 地域教育協議会

- ・第1回 日時：令和元年7月3日（水）
内容：令和元年度事業概要説明、事業内容確認
- ・第2回 日時：令和2年2月中旬予定
内容：令和元年度事業成果報告、来年度事業計画

2 地域コーディネーター活動内容

期	延べ活動日数	延べ活動時間	主な活動内容
第1四半期 4月～6月	30日	50時間	<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援ボランティアの募集 ・学校支援ボランティアの実施 ・地域連携教室
第2四半期 7月～9月	30日	80時間	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回地域教育協議会開催 ・学校支援ボランティアの実施 ・ポスター作成、掲示
第3四半期 10月～12月	30日	80時間	<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援ボランティアの実施
第4四半期 1月～3月	20日	30時間	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回地域教育協議会開催 ・学校支援ボランティアの実施

3 地域ボランティアによる支援計画

時期	主な活動内容	地域ボランティア
年間	登校の見守り	登下校見守り隊
年間	読み聞かせ	読書ボランティア「モチモチの会」
9月～11月	家庭科ミシン学習支援	学習支援ボランティア登録者
5月～10月	田植え・稲刈り体験支援	学習支援ボランティア登録者
11月頃	商人体験支援	学習支援ボランティア登録者
未定	見学学習支援	学習支援ボランティア登録者

胆沢中学校支援地域本部 事業計画書

1 地域教育協議会

- ・第1回 日時：令和元年5月28日（火）
内容：令和元年度事業概要説明、事業内容確認 情報交換
- ・第2回 日時：令和2年2月27日（木）
内容：事業報告、情報交換

2 地域コーディネーター活動内容

期	延べ 活動日数	延べ 活動時間	主な活動内容
第1四半期 4月～6月	50日	140時間	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回地域教育協議会開催 ・各学校が必要とするボランティア内容の確認 ・ボランティア募集、連絡調整 ・研修会、情報交換会参加 ・実行委員会参加 ・その他の事務作業の補助
第2四半期 7月～9月	50日	140時間	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校が必要とするボランティア内容の確認 ・ボランティア募集、連絡調整・情報交換会参加 ・その他の事務作業の補助
第3四半期 10月～12月	50日	140時間	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校が必要とするボランティア内容の確認 ・ボランティア募集、連絡調整・情報交換会参加 ・その他の事務作業の補助
第4四半期 1月～3月	50日	140時間	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回地域教育協議会開催 ・各学校が必要とするボランティア内容の確認 ・ボランティア募集、連絡調整 ・実行委員会、情報交換会参加 ・その他の事務作業の補助
予備	10日	40時間	
合計	210日	600時間	

3 地域ボランティアによる支援計画

時期	主な活動内容	地域ボランティア
年間	図書室装飾 新着図書コーティング 本の整理、本の補修 放課後学習の補助 読み聞かせ	保護者・地域ボランティア
随時	町探検付き添い マラソン大会安全見守り 家庭科授業支援（裁縫、ミシン調理実習） ピアノカリサイクル 等	